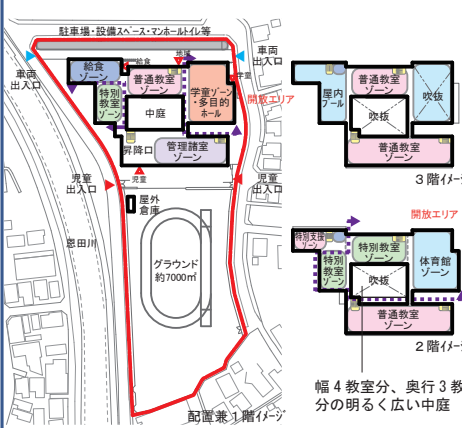
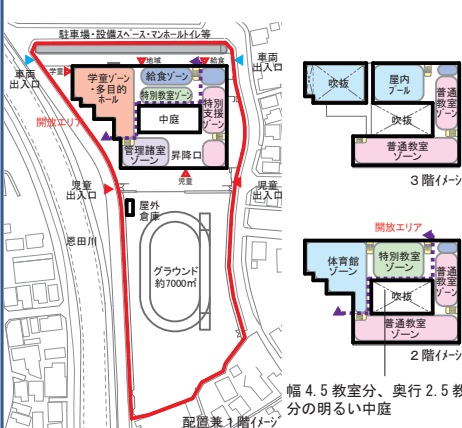
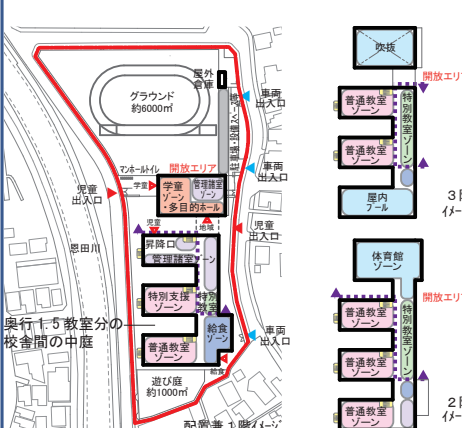


学校施設配置に関するワークショップのまとめ

○概略配置計画案について

<p><b>A案</b></p>  <p>幅4教室分、奥行3教室分の明るく広い中庭</p>	<p><b>よいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○教室棟配置：高低差を活かせる</li> <li>○採光：中庭から光が入る、2階部分</li> <li>○グラウンド：南側で明るい、広くなる（既存プール跡、野球利用可能）</li> <li>○学童玄関：地域玄関と区画された動線</li> <li>○グラウンド：貯水機能を持つ</li> <li>○学童クラブ：東側に配置</li> </ul> <p><b>気になるところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲普通教室：2・3階にまとめた（他3意見）</li> <li>▲体育館の安全性：四角ではない ⇒ ※競技スペースは四角</li> <li>▲車両出入口：西側ではなく、北側に設けたい（道路渋滞学童の迎えて道を塞ぐ）</li> <li>▲近隣との関係：北側の団地との視線に対策が必要</li> <li>▲校舎建設範囲：既存と変わらない（多目的スペースを増やすのに足りるか）</li> <li>▲廊下：北側に廊下を配置したほうがよい</li> <li>▲遊び庭：グラウンドに遊び庭がほしい</li> </ul>
<p><b>B案</b></p>  <p>幅4.5教室分、奥行2.5教室分の明るい中庭</p>	<p><b>よいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○普通教室：明るい場所に集中まとまりがあり使いやすい</li> <li>○教室棟配置：高低差を活かせる</li> <li>○採光：中庭から光が入る、2階部分</li> <li>○グラウンド：南側で明るい、広くなる（既存プール跡、野球利用可能）</li> <li>○学童玄関：地域玄関と区画された動線</li> <li>○グラウンド：貯水機能を持つ</li> </ul> <p><b>気になるところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲普通教室：2・3階にまとめた（他3意見）</li> <li>▲体育館の安全性：四角ではない ⇒ ※競技スペースは四角</li> <li>▲車両出入口：西側ではなく、北側に設けたい（道路渋滞、学童の迎えて道を塞ぐ）</li> <li>▲近隣との関係：北側の団地との視線に対策が必要</li> <li>▲校舎建設範囲：既存と変わらない（多目的スペースを増やすのに足りるか）</li> <li>▲廊下：北側に廊下を配置したほうがよい</li> <li>▲遊び庭：グラウンドに遊び庭がほしい</li> <li>▲普通教室：全てが同じ向きではない</li> <li>▲学童クラブ：西側は交通安全上避けたい</li> <li>▲地域玄関：来校動線が長い（直で入れるよう）</li> </ul>
<p><b>C案</b></p>  <p>奥行1.5教室分の校舎間の中庭</p>	<p><b>よいところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学童とグラウンドの関係：近い</li> <li>○遊び庭：使い勝手がよい</li> <li>○防犯：出入口のまとまり</li> </ul> <p><b>気になるところ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲日あたり：心配</li> <li>▲廊下：長い（子どもが走りそう）</li> <li>▲特別教室の使いやすさ：細長い</li> <li>▲校舎配置：校舎間の音の反響</li> <li>▲近隣との関係：グラウンドの声・遊び庭の視線</li> <li>▲グラウンド：目が届かない</li> <li>▲菜園スペースの確保（車両出入口との関係）</li> <li>▲駐車スペース：広さ、出入口がよくない</li> <li>▲給食車両：混雑する（医院に近い）</li> <li>▲安全防犯：遊び庭への教員の目、視線が届かない</li> <li>▲災害・火災等：教室とグラウンドの距離・出入口のまとまり</li> <li>▲避難所機能：避難所利用時に特別教室と教室を分ける</li> </ul>

門・アプローチ等

- 西側歩道の狭さ：拡張・セッパック、西側に門を設置しない可能性、敷地南西角に門・敷地内に歩道を整備（多数）
- 敷地北西角に門、車両も通れる門

- 通り抜け動線：東と西の門をつなぐ通り抜け動線をやめる
- 正門の位置：正門の確定（集合写真）
- 北門の設置：南成瀬小地域の児童登校のため

建物・校庭・外構配置

- 校舎・樹木：北側道路が死角にならない配置（⇒南成瀬小の通学路）

- 南北に長い配置：西側に窓のある校舎配置はどうか
- 菜園・畑：あるとよい、現プールの場所
- シンボルツリー：楓を残す（多数）
- 駐車施設：台数確保、イベント時の臨時スペース確保、車寄せ
- 駐輪施設：保護者会等への対応

地域利用・避難施設

- 防犯対策：地域開放エリアと教室ゾーンを明確に区画（多数）
- 可能な限り地域と児童の玄関・動線を分ける

- 地域施設：地域開放ゾーンは別棟（独立）
- 避難所機能：体育館・特別教室と教室ゾーンを分ける、体育館1階

○地域開放エリアについて

地域利用

- 開放諸室の配置：開放諸室はできる限りまとめて低層階に配置、わかりやすい開放用出入口の設置
- 特別教室等の開放：学習活動に影響のない開放エリアの設定（学校管理のもと開放）
- 開放エリアの管理：普通教室と開放エリアを区別する、シャッター等による開放区画の設置、入館者管理の設備の設置

○屋外環境づくりについて

校庭・外構

- 樹木：教材となる樹木、木陰のできる樹木、四季を感じる樹木、シンボルツリーの植樹（楓や統合校ゆかりの樹木）
- 菜園：菜園と遊び庭を分けて配置、菜園とグラウンドの離隔を確保（緑地内・中庭・屋上等の利用）
- 緑地：遊び・憩いのある緑地（ベンチやビオトープ）
- 校庭：透水性のある舗装、運動会・球技授業への対応（テント配置・バスケ、多目的な砂場等）、グラウンド設備の充実（散水設備、照明等）、多様な遊具（アンケート結果の反映）
- 困障：防球ネット・バックネット等の防球設備、視線が通りやすい囲いの設置と防犯カメラの設置

○避難施設機能について

避難施設機能

- 避難所：避難所は低層階とする、災害弱者（妊婦、乳幼児、高齢者、傷病人等）に対応した環境を確保、ペット用のスペースを確保、テントを張れる校庭の確保、水回りの充実（水洗等）
- 避難所の環境：プライバシーの確保、畳等くつろげる室を設置
- 対策本部：駐車場の近くに設置する、避難所運営体との連携
- 敷地出入口：災害時に開放できるグラウンド出入口の設置、緊急車両がスムーズに入出りできる出入口の設置

校舎

- 普通教室：1・2階でなくてもよい、校庭側が避難しやすい
- 日当りのよい環境、すべての教室が同じ環境

- 特別教室：1階がよい
- 管理諸室：グラウンドを見渡せる2階（ベランダに階段）
- 放課後活動・地域活動利用室：1階にまとめる
- 校舎の広さ：オープンスペースの充実、充分な集会スペース
- 児童動線・配膳動線：短く、普通教室前を通らない動線

- PTA室：低層階に配置（1階）
- ピロティ部：災害時の避難動線から除外（現状）
- 中庭：不要、広いほうがよい（大勢が遊べる）
- 給食室：普通教室から離れた位置（火災発生を考慮）
- 動線計画：動線を大切に（普通教室・学童・まちとも利用）

- 屋上庭園・ピロティ（雨天時の活動スペース）
- 舗装：グラウンドから昇降口に汚れを持ち込まない

学童・まちとも

- 学童クラブ：グラウンドに面する位置
- まちとも：グラウンドに面する位置・出入口
- 昇降口利用：児童・まちとも・学童・来校者

- プール：温水対応の検討（スイミングスクール等の外部利用の検討）、屋上設置等の敷地の有効活用

- その他：地域開放しない考えもある、学校の意見を反映する

出入口・駐車場

- 段差解消：スロープの設置、移動しやすい動線の整備
- 車両出入口：主出入口は北側道路を避ける（交通量や路上駐車が多いため）

- 歩行者出入口：恩田川側は敷地の南北に出入口を設けた方がよい、子どもと通行人の接触を避けるため各門まわりにゆとりあるスペースを確保

- 駐車場：送迎に対応可能な駐車台数の設置、ゆとりある駐車スペースの確保

防災設備

- トイレ：適切な基数のマンホールトイレを確保、避難所と校庭利用者（車中泊者）に配慮したトイレ配置、安全に利用できる環境を確保（死角解消等）、災害時でも使える屋内トイレを設置

- 通信設備：安定した通信環境を確保

- 備蓄：アレルギーや高齢者、傷病人に配慮した保存食の用意、避難時用の生活用品の備蓄（段ボールベッド等）

その他

- その他：様々な災害（地震や風水害等）に対応できる施設とする